

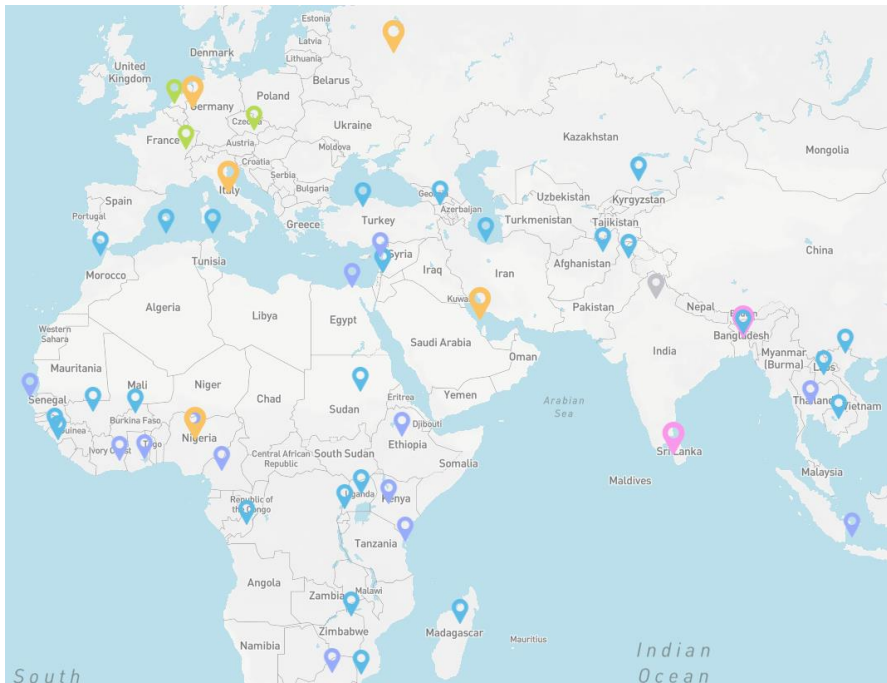
# UNIDO東京事務所のサステナブル技術普及プラットフォーム (STePP) に技術登録

## 1. UNIDOとは？

UNIDOは「United Nations Industrial Development Organization」の略称で、国連の専門機関の一つである「国際連合工業開発機関」を意味します。UNIDOは、開発途上国や市場経済移行国において、公平で持続可能な産業開発を促進するためのプロジェクトを実施し、これらの国々の持続的な経済発展を支援する機関です。

1966年に国連の一部として発足し、1985年に第16番目の国連専門機関として独立しました。現在の加盟国は170ヶ国で、本部はオーストリアのウィーンにあり、世界49ヵ国に地域事務所を設置しています。

また、UNIDOは日本など世界9か国において「投資・技術移転促進事務所」を設置しています。これは各事務所の所在国から、開発途上国や新興国に対して投資促進と技術移転を実施するための組織で、日本では「UNIDO東京投資・技術移転促進事務所」が担当しています。



出典: UNIDOウェブサイト

## 2. STePPとは？

UNIDO東京事務所では、開発途上国・新興国の持続的な産業開発に資する優れた技術を紹介する「サステナブル技術普及プラットフォーム (STePP)」を運営しています。

注：登録の基準は「開発途上国・新興国の産業開発に資する優れた技術」としており、以下の5つの技術的基準及び当該企業の事業姿勢等を基に判断しています。

- 開発途上国・新興国での適用可能性
- 競合技術に対する比較優位性
- UNIDOが担う産業開発の役割との整合性
- 当該技術を適用した場合の持続可能性への貢献
- 技術的成熟度

(URL: [http://www.unido.or.jp/en/activities/technology\\_transfer/technology\\_db/](http://www.unido.or.jp/en/activities/technology_transfer/technology_db/))



## 3. STePP登録に伴う今後の活動方針

弊社の技術「逆浸透膜法海水淡水化用エネルギー回収装置 (DeROs®)」は、2022年1月7日に、国際連合工業開発機構 (UNIDO) 東京投資・技術移転促進事務所(東京事務所)のサステナブル技術普及プラットフォーム (STePP) (URL: [http://www.unido.or.jp/en/activities/technology\\_transfer/technology\\_db/](http://www.unido.or.jp/en/activities/technology_transfer/technology_db/)) に登録されました。

技術ページ: [http://www.unido.or.jp/en/technology\\_db/9784/](http://www.unido.or.jp/en/technology_db/9784/)

今後はこれらのウェブサイトでの閲覧の他、展示会等でのプロモーション活動・プレゼンテーションを行う予定です。これらの活動を通じて、途上国、企業の技術者、技術コンサルタントとの交流が可能となる機会が増えることにより、DeROs®という製品が、より多くの方々に認知していただくべく、営業活動を展開してまいります。